

## 2022 年 9 月 ガス料金の原料費調整について

2022 年 8 月  
福井都市ガス株式会社

福井都市ガス株式会社（社長：飯田 智雄）は、2022 年 9 月検針分の一般ガス供給約款料金および選択約款に適用する単位料金を 2022 年 8 月検針分に比べて1m<sup>3</sup>につきプラス 4.75 円（税込）調整させていただきます。これは、2022 年 4 月～ 6月の平均原料価格（103,520 円/トン）による原料費調整を行うものです。

この調整により標準家庭で1か月につき 104 円（税込）ガス料金が 上がります。

### 9 月の一般ガス供給約款料金表（税込）（各月のご使用量に応じてA～Dの各料金が適用されます。）

料金区分	1か月のご使用量	基本料金 (1か月およびガスメーター1個につき)	単位料金 (1m <sup>3</sup> につき)
A	0m <sup>3</sup> から20m <sup>3</sup> まで	590.04 円	280.26 円
B	20m <sup>3</sup> をこえ100m <sup>3</sup> まで	767.05 円	271.99 円
C	100m <sup>3</sup> をこえ200m <sup>3</sup> まで	1,357.08 円	265.97 円
D	200m <sup>3</sup> をこえる場合	2,643.32 円	259.85 円

### 平均原料価格（円／トン）

	2022 年 4 月～ 6月	基準平均原料価格
LNG 平均輸入価格（貿易統計）	101,840	52,990
LPG 平均輸入価格（貿易統計）	117,780	60,140
平均原料価格（LNG換算）	103,520	53,780

(平均原料価格=LNG平均輸入価格× 0.9322<sup>(※1)</sup>+LPG平均輸入価格× 0.0729<sup>(※2)</sup>) 【10円未満四捨五入】

※1 原料のLNG構成比率

※2 原料のLPG構成比率に、LPGからLNGへの換算係数を加味したもの

### 標準家庭における影響額（円／月）

標準家庭 22 m <sup>3</sup> /月 (税込) [46MJ/m <sup>3</sup> ]	2022 年 9 月分	2022 年 8 月分	差額
	6,750	6,646	104

※標準家庭ガス料金は、ご家庭1件当たり平均使用量/月(2016年度～2020年度の5か年平均)に基づき算定しています。

別紙

**1. 当月の単位料金の見直し額の計算方法**

$$\begin{array}{rclcl}
 \text{(平均原料価格)} & & \text{(基準平均原料価格)} & & \text{(差額)} \\
 103,520 \text{ 円/トン} & - & 53,780 \text{ 円/トン} & = & 49,740 \text{ 円/トン} \\
 & & & & 49,700 \text{ 円/トン}
 \end{array}$$

※基準原料価格と平均原料価格との差額は100円単位とし、100円未満の端数は10円の位で切捨て

$$\begin{array}{rclcl}
 \text{(当月の見直し額)} & & & & \text{(当月の見直し額)} \\
 49,700 \text{ 円/トン} & \times & 0.083 & \div & 100 & \times & 1.10 & = & 45.37 \text{ 円/m}^3 \\
 & & & & & & & & \text{※小数点第3位以下 切り捨て}
 \end{array}$$

$$\begin{array}{rclcl}
 \text{(当月の見直し額)} & & \text{(前月の見直し額)} & & \text{(前月との差額)} \\
 45.37 \text{ 円/m}^3 & - & 40.62 \text{ 円/m}^3 & = & 4.75 \text{ 円/m}^3
 \end{array}$$

**2. 標準家庭におけるガス料金の推移 (円/月)**

	2022年 9月	2022年 8月	2022年 7月	2022年 6月
標準家庭 22 m <sup>3</sup> /月 月額 (税込)	6,750	6,646	6,576	6,461
前月との差額	104	70	115	18

※標準家庭ガス料金は、ご家庭1件当たり平均使用量/月(2016年度～2020年度の5か年平均)に基づき算定しています。

【標準家庭における 2022年 9月分 のガス料金 (税込) 計算方法】

$$\begin{array}{rclcl}
 \text{基本料金} & + & \left( \text{基準単位料金} + \text{従量料金単価調整額} \right) & \times & \text{標準家庭の平均的な月間使用量} \\
 767.05 \text{ 円/月} & & 226.62 \text{ 円/m}^3 & & 45.37 \text{ 円/m}^3 & & 22 \text{ m}^3/\text{月} \\
 = & & & & & & 6,750 \text{ 円/月}
 \end{array}$$